

日本小児科学会・日本小児保健協会・日本小児科医会・日本小児期外科系関連学会協議会 共催

第2回乳幼児健診を中心とする小児科医のための研修会 Part III ～一歩進んだ乳幼児健診をめざして～報告

開催日時：2017年10月29日（日）9：55～16：15

開催場所：梅田スカイビル タワーウェスト3階ステラホール
大阪府大阪市北区大淀中1-1

参加費：共催4団体の会員医師 4,000円

共催4団体の会員以外の医師 6,000円

非医師 4,000円

参加者数：350名

共催：日本小児科学会・日本小児保健協会・日本小児科医会・
日本小児期外科系関連学会協議会

第2回乳幼児健診を中心とする小児科医のための研修会 Part III～一歩進んだ乳幼児健診をめざして～報告

小枝達也

日本小児医療保健協議会健康診査委員会

申込者数434名のうち、350名が参加した。台風22号が近づき雨風が激しくなる中での開催であったが、定刻どおりに研修会を開催した。高橋孝雄会長より乳幼児健診の重要性をお話いただいた後、午前中に乳児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診における所見の取り方や異常の判定に関する講義が行われた。どの講義でも写真や動画がふんだんに用いてあり、臨場感あふれる講義であった。

台風の接近に伴い交通機関の乱れが予想されたため、昼休憩を短くして小児眼科、小児耳鼻科、小児整形外科、児童精神科から、乳幼児健診で見逃してほしくない疾患に関する講義が行われた。いずれの講義も写真や動画を多く提示したものであり、アンケート調査結果でもわかりやすいし興味が持てたという評価をいただいた。

本研修会は、アンケートに書かれた意見を講師に還流して、次回の研修会で改善していただくという形を取っているが、第1回の研修会での評価よりも、第2回でより高い評価をいただいた講師が多かった。今回のアンケートの意見を第3回に反映させてよりよい研修会にしたいと考えている。